

## 筑波大学－マレーシア日本国際工科院（MJIT）

### 国際共同学位プログラム（国際連携持続環境科学専攻設置）

#### 協定書調印式・開始記念シンポジウム

筑波大学とマレーシア日本国際工科院が実施する国際共同学位プログラムの開始に伴う、協定書の調印および共同教育・研究の実施に向けたシンポジウムを開催しました。

平成 29 年 8 月 29 日、クアラルンプール（マレーシア）にて開催した「筑波大学－マレーシア日本国際工科院（MJIT）国際共同学位プログラム（国際連携持続環境科学専攻設置）協定書調印式・開始記念シンポジウム」に永田恭介学長が出席しました。

本国際共同学位プログラム（国際ジョイントディグリープログラム、JDP；国際連携専攻）は、環境科学・環境工学・環境政策を中心とした教育研究を実施し、専門的かつ俯瞰的な洞察力を持ち、問題解決並びに持続可能な社会の実現に寄与するグローバル人材を育成することを目的としています。自大学で 1 学期間コースワーク等を履修した後、相手大学において 2 学期間、専門科目の履修や修士論文研究遂行のためのフィールド調査等を行います。最後の 1 学期間は、自大学において修士論文を執筆し、2 大学合同による最終審査を受けます。本専攻を修了すると、本学とマレーシア工科大学の連名により「修士（持続環境科学）」の学位が授与されます。MJIT は、マレーシア工科大学に設置された国際工科院です。

平成 29 年 9 月 25 日から開催される「Tsukuba Global Science Week」では、CiC ジョイントセッション 3-1（25 日午後 1 時から）にて、これまでのマレーシア工科大学教員との共同研究発表等が予定されています。今後、JDP 等を通じた海外との教育研究ネットワークが一層、充実していくことが期待されます。



左より

折笠公使、ルビヤ MJIT 院長 (Professor Dr. Rubiyah Yusof, Dean of MJIT)、永田学長、ヌール マレーシア 高等教育省副事務次官 (Professor Dr. Noor Azizi Ismail, Deputy Director General of Higher Education (Public HEIs), Ministry of Higher Education)、ワヒド マレーシア 工科大学学長 (Professor Datuk IR. Dr. Wahid Omar, Vice-Chancellor, Universiti Teknologi Malaysia)

関連リンク

Tsukuba Global Science Week 2017

<http://www.kokuren.tsukuba.ac.jp/TGSW2017/>